



AKITA PREFECTURAL YOUTH CENTER

秋田県青少年交流センター広報

せしる/ゆう

平成27年3月20日発行

第13号

〒011-0905 秋田市寺内神屋敷3-1
Tel 018-880-2303 Fax 018-847-6350
e-mail youthpal@tkcnet.ne.jp
url http://homepage2nifty.com/youthpal/



「 Create Human Relations 」

秋田県青少年交流センター
所長 齋藤 一男
(一般財団法人 秋田県青年会館 理事長)

芽吹き始めた枝の間を抜けてくる日本海の風が、一段と柔らかく感じられるようになりました。ここ希望ヶ丘にも、もうすぐ春がやってきます。冬が厳しければ厳しいほど、春は大きな希望をもたらします。この一年間、私たちは心を込めて研修の企画、運営を行って参りました。皆様のご理解を賜り、たくさんの方々のご参加とご支援を得たことを本当に感謝しております。

さて、秋田県青少年交流センターは「青少年教育振興のために青少年を対象とした様々な研修を行うとともに、青少年団体の活動の拠点として交流の機会を提供し、県民の様々な生涯学習の場として広く活用されること」を目的として設立されました。平成23年度からは、一般財団法人秋田県青年会館が指定管理者として研修事業を運営し、現在に至っております。

すべての研修事業の根底に流れるコンセプトは「Create Human Relations」です。青少年に対して社会教育としての「学びの場」を提供し、それぞれの未来につながるよき人間関係を創りだしていくことが大切であると考えます。また、人と関わる中で「自ら考え、判断し、表現する行動人」を育てたいと考えています。

ここに平成26年度主催事業等をご報告申し上げ、皆様のご協力への感謝に代えさせていただきたいと思っております。今後とも、当センターの研修事業にご理解とご支援を、どうぞよろしくお願い申し上げます。

平成26年度

秋田県青少年交流センター主催事業から

1 高校生徒会交流会議（H16年度からの事業）平成26年5月23日（金）～24日（土）

意欲的な9名の生徒たちが実行委員を希望し、企画のための実行委員会を3回実施しました。交流会議には県内20校の高等学校から、49名（男子20名、女子29名）の生徒会役員が参加し、充実した生徒会活動を推進するための情報交換や創造的な活動への手ごかりを求めて、研修を行いました。事前資料として、26校から報告があり、討論の参考となりました。

討論のテーマは「ボランティア活動について」「私たちの未来」「秋田県をPR」の3つでした。ファシリテーションの方法を用いて、グループの全員が参加できる工夫を行い、その内容を発表しました。

生徒会リーダーとしての役割は成長につながる大きなチャンスです。参加した一人一人がその自覚を深めたこと、そして、他校の生徒会とのネットワークを手に入れたことが交流会議の成果であると感じています。

◎主な活動

- ・実践活動報告
- ・グループ討議
- ・講義、演習
- ・レクリエーション

平成27年度の予定
平成27年5/22（金）～23（土）



2 高校生リーダー養成「ニューリーダーセミナー」(H20年度からの事業)

平成27年2月20日(金)～21日(土)

高校生生徒会や部活動など、新しくリーダーとなった生徒たちの資質の向上を目指して実施しました。25校63名(男子27名、女子36名)の1、2年生たちは、所属校の生徒たちを牽引していく意欲に燃えています。各高校をミックスして8つのグループに分け、話し合いの進め方、討論の合意形成の方法の講義を踏まえ、テーマを自分たちで決定して討議が開始されました。

ファシリテーションゲームは「ブロックモデル」「サバイバル」の二つです。目標に向かうときの意志の伝達の難しさやある究極の状況に置かれたとき、自分たちの取るべき行動は何か、その合意をどう形成するかという問題への挑戦です。

グループ討議では「高校生の恋愛」から「戦争をなくすには」など、生徒達の自由な発想が見られ、頼もしさが感じられました。発表はKP法(紙芝居プレゼンテーション)で行い、簡単にできる表現の方法を学びました。

この研修も、それぞれのネットワークを形成することが目的の一つです。清々しい笑顔で帰宅した生徒たちが、学校で大きな飛躍をしていくことを心から期待しています。

◎主な活動

- ・ファシリテーションゲーム
- ・講義、グループ討議、発表

平成27年度の予定
平成28年2/19(金)～20(土)



3 青少年国際交流事業 (H23年度からの事業)

※ユースパルは平澤市青少年文化センターと相互交流協定を締結しています。

「道は、枠を越えて一步踏み出したあなたの前に広がっていく」。国際交流事業は、その一つのスタートラインとしての企画です。秋田県と韓国平澤市の高校生たちは、一緒に行動し、ホームステイで家族と時間を過ごし、触れ合うことで互いの温かさや思いやりを深く感じました。

(1) 第Ⅰ期 秋田県高校生韓国訪問

平成26年7月24日(木)～28日(月)

本県12名の高校生(男子2名、女子10名)が、5日間の日程で韓国平澤市を訪問しました。秋田県の他に青森市の中学生、松山市の中学生、中国寧波市高校生が参加し、三国の青少年国際交流キャンプです。韓国だけではなく、中国の高校生とも交流ができるという研修です。本県の生徒たちは、皆大きな期待に胸を膨らましていました。

韓国文化芸術公演、民俗行事体験、ホームステイ、真夏の夜の音楽



会など、「今まで生きてきた中でもっとも意味のある濃い期間になりました」とある生徒は語ります。また、民間レベルでの交流の大切さを感じ「I have come to like Korean people more and I will study English more diligently to communicate with more and more foreign people.」と、さらに世界に羽ばたく思いを感想として書いてくれた生徒がいました。大きな成果だと感じています。



(2) 第Ⅱ期 韓国・平澤市高校生秋田県訪問

平成26年8月7日(木)～11日(月)

第Ⅰ期に参加した本県高校生たちも、彼らの訪問を心待ちにしていました。韓国の生徒たちも同様です。また、この研修では第Ⅰ期参加者以外の高校生との交流も多く取り入れており、交流に参加した高校生全員にとって、世界に心を広げる機会となったと感じました。

秋田和洋女子高校の郷土文化部の秋田民謡、横手清陵学院高校での家庭科の授業体験。高校生で組織されているヤートセチーム關心乱華との交流など、韓国の高校生はもちろんのこと、本県の多くの高校生にとっても思い出に残る国際交流となりました。「ありがとう」の言葉の後に「また秋田に来ます!」と残して、彼らは秋田を後にしました。



平成27年度の予定: 第Ⅰ期は7/23(木)～27日(月)
第Ⅱ期は8/6日(木)～10日(月)

4 イングリッシュキッズプロジェクト (H26年度からの新規事業)

平成26年8月15日(金)～17日(日)

他国の文化に触れ、コミュニケーションできる力の育成が大切になっています。この事業は、子どもたちが外国人とともに活動・体験することを通して、他国の言語や文化をより身近に感じ、自らコミュニケーションをとる積極性を育むことを目的としています。グループチューターは日本で活躍している5名の外国の方々です。参加者は秋田市内の元気な小学校5、6年生23名(男子8名。女子15名)でした。



初日は当センターでの「文化体験講座」「真夏の雪合戦」と、心と体を外に向かって開いていく活動です。2日目は岩城少年自然の家に移動して、野外活動体験として「プロジェクトアドベンチャー」、郷土文化体験として「絵灯籠作り」。その後、キャンプ場に移って夕ご飯をグループごとに作りました。夜はキャンプファイヤー。明るい声が響きました。3日目は、それぞれが学んだことを模造紙に書いて、グループ発表です。「今の気持ちを天気になら？」という課題に、晴れマークがたくさん出ました。



できるだけ英語を使ってコミュニケーションしてみよう。英語以外の外国の言葉にも触れてみよう。ユースパルは、子どもたちがコミュニケーションの壁を乗り越えることができるように、これからも支援を続けたいと思います。



平成27年度の予定
平成27年8/17(月)～19(水)

5 ユースボランティア交流会 (H22年度からの事業) 平成26年7月5日(土)～6日(日)

青少年ボランティアグループの活動活性化のために、相互に交流を行い、充実した活動を行うための資質の向上を図ることを目的に、秋田県立岩城少年自然の家で交流会を実施しました。今回は「緊急時に私は何ができるか」というテーマです。高校、大学でボランティア活動をしている17名(男子9名、女子8名)の学生たちが参加し、「プロジェクトアドベンチャー」「災害時の炊き出し実習」「緊急時の応急手当、救急救命法」「防災体験活動」と充実した内容で研修を行いました。



平成27年度の予定
平成27年7/4(土)～5(日)

6 ユースフェスティバル (H16年度からの事業)

平成26年8月31日(日)

ユースパルは多くの青少年団体や高校生、大学生等の活動を支援し、その活動の成果を公に発表・展示するチャンスを提供しています。

今回は高校生たちによる自主映画製作の発表に始まり、小学生から大人までの7つの団体によるヤートセの競演。館内に元気な声が響き渡り、たくさんの方々が拍手を送ってくれました。午後は小学生「ジャングルキッズ」によるダンス、青年グループによるカポエイラの実演、歌唱力抜群の県内若手アーティストであるYummiの公演と続けました。エネルギーにあふれる楽しい一日となりました。



平成27年度の予定
平成27年10/4(日)

7 青少年団体間交流会 (H18年度からの事業) 平成26年12月5日(金)

ユースパルを活動拠点とする団体を中心に、他の青少年団体とともに活動の情報交換や、抱える問題の解決について学びます。団体間の連携と協力関係を深めることが目的です。

今年度は「日本ボーイスカウト秋田県連盟」「秋田県連合青年会」「秋田で幸せづくりを考える繋がり」の会」「秋田はたはた団」「ひだまりファーム」「秋田県青年会館」が集い、ファシリテーションカフェを主宰する小山田氏から「ネットワークを広げるファシリテーション」というテーマで研修しました。

平成27年度の予定
平成27年12/4(金)



8 対人関係能力向上セミナー「ユースパル夜学塾」(H22年度からの事業)

平成26年6月11日(水)～14日(土)

職場等の枠を超えた交流を行い、より良い人間関係を創っていくための方法などを学び、コミュニケーション能力の向上を図ります。参加者は、仕事を終えてからユースパルを訪れます。今年度はYouthライフプラン講座と共催しました。「コミュニケーションスキルアップ」「真剣に人生設計」「家族をみつめなおそう」とそれぞれに専門的なトレーニングをされた講師陣で対応しました。延べ56人の参加でした。

平成27年度の予定
平成27年6/12(金)～13(土)



9 青少年社会参加促進特別対策事業

ユースパルでは、人付き合いは得意ではないけれど様々な能力や可能性を秘めた若者(青少年)に、自然体験や生活体験等を通して、社会参加を目指すきっかけを提供し支援しています。また、青少年の居場所を提供し、ボランティア団体等と協力して相談活動や体験活動を行うなど、青少年の健全育成を図っています。

(1) なまはげきやんぷ (H18年度からの事業) 平成27年1月9日(金)～11日(日)

体験活動(笑いヨガ、公式かるた、ミニかまくら作り、スポーツ交流)、コミュニケーショントレーニング、ワールドカフェなど多彩な内容の3日間でした。それぞれが明日へのエネルギーを蓄え、笑顔でユースパルを後にしました。



平成27年度の予定: 平成28年1/15(金)～17(日)

(2) ゆうスペースAKITA (H21年度からの事業) 一年を通して開設しています。

※毎週水曜日はコーチがいます。

「いつここに来て、あなたを大切に思う誰かに出会える」。ユースパルでは、青少年の居場所づくりを行っています。春は「お花見会」。ここ希望ヶ丘の桜が満開です。パーベキューで大いに盛り上がりました。そして、「秋のなべっこ」では芋煮鍋。紅葉がとてもきれいでした。1年の始まりを決めるのは「新春のつどい」です。書き初めを行い、みんなでお雑煮とのっけ井でお腹を一杯にして、夢を語り合いました。



平成27年度の予定
◎花見会: 平成27年5/10(日)
◎秋の鍋っこ: 平成27年11/8(日)
◎新春のつどい: 平成28年2/7(日)

10 市町村公民館連携事業（H21年度からの事業）

青少年の自立・社会参加活動支援事業の一環として実施しています。市町村公民館や地域社会との連携を図り、青少年や団体活動の発掘や育成を目指し、年間を通して社会教育事業を展開している地域を支援します。

(1) 五城目町馬川地区公民館「わらしべフェス」

平成27年2月7日（土）

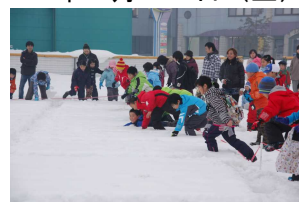
馬川地区公民館では、放課後子ども教室推進事業（わらしべ塾）を年間を通して様々な講座を開催しています。今回は、町内の小中学生、保護者、地域住民98名の参加で、「華道」「茶道」「人形劇」「子どもクッキング」「雪遊び」「バルーンアート」「木工」など多彩なメニューで実施されました。



(2) 大雄生涯学習センター「2015大雄子どもフェスティバル」

平成27年1月24日（土）

雪や冬にちなんだ遊び、イベントを通じて「雪が厄介なもの」ではなく、楽しいものということを実感しながら、地域の方々との交流することを目的として、開催されました。今年は、昨年を上回る300名の来場者（保育園児、小学生、父兄等）があり、「マジック・科学実験ショー」「餅つき体験」「むかし遊び」「スノーモービル体験」など、心に残るフェスティバルとなりました。



11 地域青年リーダー養成（H16年度からの事業）

平成27年1月15日（木）

第11回「お～い！わけ者えだが～！！」

県連合青年会が主体となり、各地域に住む青年と語り合い、青年団体の再構築を図るためのリーダー育成を支援しています。今年度は、「他者に伝えるスキルを磨く！」をテーマに、コミュニケーションの核となるスキルの向上を目指して、研修を行いました。



平成27年度の予定：平成28年1/16（土）～17（日）

平成26年度 学校団体のセカンドスクールの利用状況

平成27年3月20日現在

利用校種別	学校数				利用人数			
	県北	中央	県南	全県	県北	中央	県南	全県
幼稚園・保育所	0	7	0	7	0	355	0	355
小学校	1	0	0	1	62	0	0	62
中学校	17	10	7	34	2,096	1,106	660	3,862
高等学校	0	2	0	2	0	180	0	180
特別支援学校	0	0	1	1	0	0	62	62
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	18	19	8	45	2,158	1,641	722	4,521

※セカンドスクールの利用とは

学校の授業として、児童生徒が学校を離れた場所で、自然体験、社会体験、共同生活体験などの様々な活動を行います。

※研修室利用料金が無料、宿泊料金が通常半額程度となります。

※希望により、28人乗りの送迎バスが利用可能です。

※希望により、ユースパル研修プロスタッフ（ファシリテーター）が、研修の指導を行います。

- ① プロジェクトアドベンチャー（PA）系ゲーム
（アイスブレーキングを中心としたレクリエーションゲーム）
- ② ニュースポーツ（キンボール、室内ペタンクなど）
- ③ コミュニケーション能力向上体験型学習（CHR研修）



平成27年度 秋田県青少年交流センター主催事業（予定）

1 学校外教育活動支援事業

事業名	目的	日程等
①高校生徒会交流会議	県内の高等学校生徒会役員が一堂に会し、リーダーとしての資質の向上を図るとともに、充実した生徒会活動を推進するための情報交換を行い、生徒会のネットワークを形成します。実行委員を募集し、生徒主体の運営を行います。	平成27年 5月22日(金)～23日(土) 秋田県青少年交流センター
②高校生リーダー養成「ニューリーダーセミナー」	高等学校の様々な分野のリーダーが集い、充実した活動を推進するための研修と情報交換を行い、資質の向上を目指します。	平成28年 2月19日(金)～20日(土) 秋田県青少年交流センター
③青少年国際交流事業 I期：秋田県高校生韓国訪問 II期：韓国高校生秋田県訪問	海外の青少年と相互交流を行い、ともに互いの文化や歴史を学ぶことを通して、コミュニケーション能力を高め、国際感覚を身につけた青少年の育成を図ります。	I期：平成27年 7月23日(木)～27日(月) II期：平成27年 8月6日(木)～10日(月)
④イングリッシュキッズプロジェクト	子どもたちが外国の人とともに活動・体験することを通して、他国の言語をより身近に感じて自らコミュニケーションをとる積極性を育くみます。	平成27年 8月17日(月)～19日(水) 秋田県青少年交流センター他

2 青少年の自立・社会参加活動支援事業

事業名	目的	日程等
⑤ユースボランティア交流会	青少年ボランティアグループの活動活性化のために、相互に交流を行い、充実した活動を行うための資質の向上を図ります。	平成27年 7月4日(土)～5日(日) 秋田県立岩城少年自然の家
⑥ユースフェスティバル	ユースパルを拠点又は利用する青少年団体や高校生、大学生等のグループ活動の成果を発表・展示する機会として行います。	平成27年 10月4日(日) イオンモール秋田(予定)
⑦青少年団体間交流会	ユースパルに入居する団体を中心に、各青少年団体に呼びかけ、団体間の活動等の情報交換を図るとともに、連携と協力関係を深めます。	平成27年 12月4日(金) 秋田県青少年交流センター
⑧対人関係能力向上セミナー「ユースパル夜学塾」	職場等の枠を超えた交流を行い、より良い人間関係を創っていくための方法などを、体験学習を通して学び、コミュニケーション能力の向上を図ります。	平成27年 6月12日(金)～13日(土) 秋田県青少年交流センター
⑨青少年社会参加促進特別対策事業 (1)なまはげきゃんぷ (2)ゆうスペースAKITA	人付き合いが得意ではないが、様々な能力や可能性を秘めた若者(青少年)に、自然体験や生活体験等を通して社会参加を目指すきっかけを提供し、支援します。また、青少年の居場所を提供し、ボランティア団体等と協力して、相談活動や季節の行事などの多様な活動を行い、青少年の健全育成を図ります。	(1)なまはげきゃんぷ 平成28年 1月15日(金)～17日(日) 秋田県青少年交流センター (2)ゆうスペースAKITA 通年設定 ・花見会：平成27年 5月10日(日) ・秋の鍋っこ：平成27年 11月8日(日) ・新春のつどい：平成28年 2月7日(日) 秋田県青少年交流センター
⑩市町村公民館連携事業	市町村公民館や地域社会との連携を図り、青少年や団体活動の発掘、育成を目指し、年間を通して社会教育事業を展開します。	年間(地域によって設定日が異なります) 大雄生涯学習センター 他
⑪地域青年リーダー養成「お～い！わけ者えだが～！！」	県連合青年会が主体となり、各地域に住む青年と語り合い、青年団体の再構築を図るためのリーダー育成を支援します。	平成28年 1月16日(土)～17日(日) 秋田県青少年交流センター